

令和3年度

わかりやすい



# 加西市の予算

加西市

# 目 次

令和3年度予算の全体像	1
歳入の状況（一般会計予算）	2
歳出の状況（一般会計予算）	3
令和3年度の主要事業について	
① 新型コロナウイルス感染症に関する予算	4～5
② 子育て支援・教育環境の充実に関する予算	6～9
③ 産業振興と地域ブランドの強化に関する予算	10～12
④ 健康づくりと福祉の充実に関する予算	13～16
⑤ 都市基盤づくりと定住促進に関する予算	17～20
⑥ 住民主体のまちづくり・人づくりの推進に関する予算	21～22

# 令和3年度予算の全体像

令和3年度加西市の予算総額は、457 億 4,129 万円 です。

## ■ 一般会計予算 218 億 4,000 万円

加西市の行政運営の基本的な経費を計上した予算です。税金や国、県からの交付金などが主な収入で、加西市の事業全般に使います。

令和3年度は、2年度と比べて5億2,000万円増加しています。

	本年度予算額	対前年度比
・一般会計	218 億 4,000 万円	+ 2.4%

## ■ 特別会計予算 116 億 4,313 万円

特定の収入を特定の目的に対してのみ使用する予算です。加西市には、以下の5つの特別会計があります。

	本年度予算額	対前年度比
・国民健康保険特別会計	50 億 1,700 万円	+ 2.7%
・介護保険特別会計	49 億 6,100 万円	+ 0.7%
・後期高齢者医療特別会計	7 億円	+ 4.3%
・公園墓地整備事業特別会計	2,400 万円	+ 70.2%
・産業団地整備事業特別会計	9 億 4,113 万円	△ 47.2%

## ■ 企業会計予算 122 億 5,816 万円

特定の事業について、その事業に関わる利用料金などの収入をもってその事業に充て、民間企業と同様、独自に採算を行っている予算です。加西市には、以下の3つの企業会計があります。

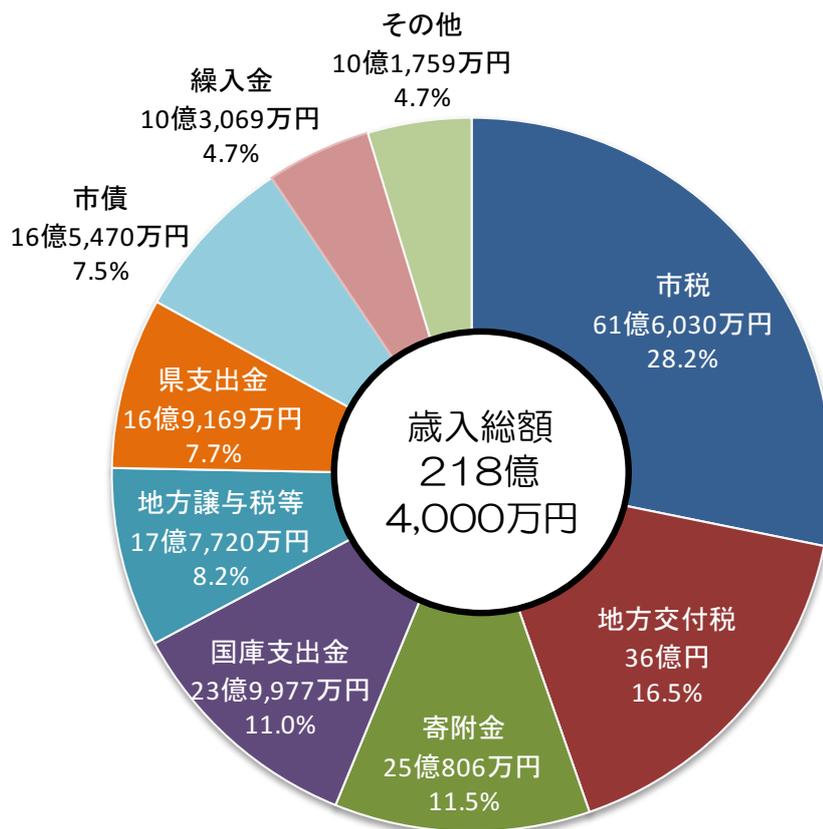
	本年度予算額	対前年度比
・水道事業会計	20 億 7,931 万円	+ 12.5%
・下水道事業会計	41 億 8,171 万円	△ 7.9%
・病院事業会計	59 億 9,714 万円	△ 4.4%



## 歳入の状況(一般会計予算)

1年間の収入のことを『歳入』と言います。歳入には、市民のみなさまに納めていただく税金をはじめ、国や県からの収入、銀行等からの借り入れのほか、施設等の使用料や手数料などがあります。令和3年度の歳入の内訳は次のとおりです。

### 【歳入の内訳】



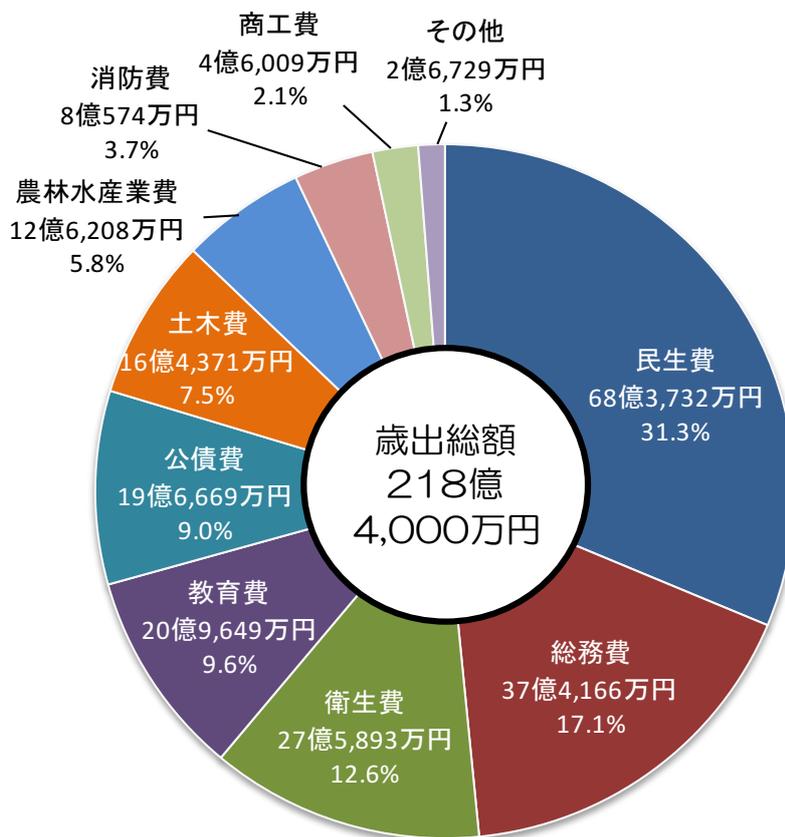
### 【歳入の区分】

市 税	市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、たばこ税
地方交付税	地方の財源を調整するために国から交付されるもので、使い道は限定されません
寄附金	ふるさと寄附金(ふるさと納税)など
国庫支出金	特定の事業費用に充てるため、国、県が市に支出する補助金や委託金など
地方譲与税等	国が徴収し、地方に譲与する税で、自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金など
市 債	市の借金
繰入金	財政調整基金等からの繰入
その他	施設等の使用料や手数料など

## 歳出の状況(一般会計予算)

1年間の支出のことを『歳出』と言います。歳出には、福祉、教育、消防など市民の暮らしに関わる経費をはじめ、都市基盤の整備や環境施策に関わる分野に使われる経費などがあります。令和3年度の歳出の内訳は次のとおりです。

### 【歳出の内訳】



### 【歳出の区分】

民生費	福祉や子育て支援などにかかる費用
総務費	市の全体的な管理などにかかる費用
衛生費	ごみ処理や環境対策、健康づくりなどにかかる費用
教育費	学校や生涯学習などにかかる費用
公債費	市の借金を返済する費用
土木費	道路や公園の整備などにかかる費用
農林水産業費	農業や林業などにかかる費用
消防費	消防救急にかかる費用
商工費	商工業や観光の振興などにかかる費用
その他	議会費、労働費など

# ①新型コロナウイルス感染症に関する予算

緊急の生活支援とともに、ポストコロナ社会を見すえて、住民の方や事業者を支援する市独自の事業を行います。

## ■ 屋内型遊戯施設及びテレワークセンターの整備 1億8,000万円 (担当 人口増政策課)

アステアかさいの空き店舗を活用し、親子のあそび場と子どもを預けながらリモートで働くことができる施設を整備し、新しい働き方の実践と駅前のにぎわい創出、移住支援を図ります。

〈主な経費〉

整備事業費 1億8,000万円

〈財 源〉

国支出金 8,800万円

市の負担額 9,200万円

(うち市の借金 8,160万円)



## ■ すくすく赤ちゃん特別給付金事業 2,500万円 (担当 健康課)

加西市に住民登録があり、令和3年度中に生まれる赤ちゃんの保護者に、対象児1人につき10万円を支給します。

〈主な経費〉

給付金 2,500万円

〈財 源〉

市の負担額 2,500万円



## ■ 生活困窮者新型コロナ給付金事業

2,800 万円

(担当 地域福祉課)

社会福祉協議会の緊急小口資金・総合支援資金を借り入れた方に給付金を支給することで、コロナ禍での生活の安定を図ります。

### 〈主な経費〉

給付金 2,800 万円

### 〈財 源〉

市の負担額 2,800 万円

## ■ 商工振興事業

1 億 3,537 万円

(担当 産業振興課)

市内事業者の事業継続・新たな事業展開や起業・創業を支援するため、種々な事業を展開します。

### 〈主な経費〉

・起業・創業スタートアップ支援事業 300 万円

改修費用や専門家経費など、起業・創業にかかる経費の一部を補助します。

・小規模事業者持続化事業 500 万円

機械器具備品の購入、店舗改修、販路開拓など、市内小規模事業者の事業再構築、事業継承、持続化事業にかかる経費の一部を補助します。

・新産業創出支援事業 1,500 万円

ポストコロナ社会への対応として、機械装置、システム構築費、技術導入費など、デジタル技術を活用した新たな事業展開を行う事業を行うための経費の一部を補助します。

### 〈財 源〉

市の負担額 1 億 3,537 万円



## ②子育て支援・教育環境の充実に関する予算

### ■ こども医療費助成事業 9,685 万円 (担当 国保医療課)

高校 3 年生までの医療費を無料化します。無料化は中学 3 年生まででしたが、高校 3 年生(18 歳になる年度末)までに拡大します。

〈主な経費〉	〈財 源〉
医療費助成等 9,685 万円 (うち拡大分 3,385 万円)	市の負担額 9,685 万円

### ■ 保育士等定着支援一時金給付事業 150 万円 (担当 こども未来課)

保育人材の確保と待機児童の解消につなげるため、市内の私立保育所・認定こども園・小規模保育事業所に新たに採用され一定期間勤続する保育士・看護師に一時金を給付します。

〈主な経費〉	〈財 源〉
一時金 150 万円	市の負担額 150 万円



### ■ 副食費の無償化 1,998 万円 (担当 こども未来課)

市内在住の 3~5 歳児の副食費を無償化し、子育てに関する負担軽減を図ります。

〈主な経費〉	〈財 源〉
副食費負担分 1,998 万円	市の負担額 1,998 万円

■ 学童保育園整備事業

1,040 万円

(担当 こども未来課)

泉学童保育園専用棟の新園舎を建設するための設計を行います。また、西在田学童保育園のトイレ改修工事を行います。

〈主な経費〉

泉学童保育園専用棟整備事業 480 万円  
西在田学童保育園トイレ改修事業 560 万円

〈財 源〉

国支出金 353 万円／県支出金 113 万円  
市の負担額 574 万円(うち市の借金 450 万円)



■ 児童手当・児童扶養手当支給事業

7 億 1,310 万円

(担当 地域福祉課)

児童手当や児童扶養手当を支給し、子育て世代の経済的な負担を軽減します。

〈主な経費〉

児童扶養手当給付費 1 億 1,178 万円  
児童手当給付費 6 億 132 万円

〈財 源〉

国支出金 4 億 5,449 万円／県支出金 9,204 万円  
市の負担額 1 億 6,657 万

## ■ 小学校・中学校・特別支援学校の管理運営

4億541万円

(担当 教育総務課)

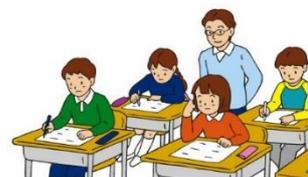
市内の学校施設の管理運営を行います。3年度は、宇仁小学校体育館改修工事や加西中学校体育館修繕工事、学校施設の照明をLED化する照明機器更新工事等を実施します。また、特別支援学校のスクールバスを購入します。

### 〈主な経費〉

宇仁小学校体育館改修工事 5,320万円  
富田小学校北校舎改修工事(設計) 1,000万円  
加西中学校体育館修繕工事 840万円  
学校施設照明器具更新工事 3,926万円  
修繕費 4,200万円  
スクールバス購入費 3,300万円

### 〈財 源〉

市の負担額 4億541万円  
(うち市の借金 8,990万円)



## ■ 国際理解教育推進事業

3,380万円

(担当 学校教育課)

小中学校及び特別支援学校の児童生徒に言語や文化について体験的に理解を深めさせ、ALT や地域人材を活用し、英語力及び学習意欲の向上を図ることで、国際社会に貢献できる人材の育成を目指します。

### 〈主な経費〉

外国語教育推進プラン 3,230万円  
英語技能検定補助 150万円

### 〈財 源〉

市の負担額 3,380万円



## ■ 公民館・オークタウンの管理運営

9,268万円

(担当 生涯学習課)

公民館及びオークタウンを管理運営し、小中学生から高齢者まであらゆる世代が参加しやすい講座などのイベントを開催します。

### 〈主な経費〉

公民館の各種教室の開設費 350万円  
オークタウン体育館照明LED化 490万円

### 〈財 源〉

利用者負担額 353万円  
市の負担額 8,915万円(うち市の借金 1,250万円)



## ■ 図書館の管理運営

1億3,732万円

(担当 図書館)

加西市立図書館の管理運営を行います。一般図書や児童書、CD、DVD など資料の充実を図ります。また、古くなった AV 機器の更新を行うとともに、マイナンバーカードを図書館カードとして使えるようにします。

### 〈主な経費〉

図書資料等購入 1,500万円

幼児・学校図書用一括購入 200万円

AVシステム購入 1,100万円

マイナンバーカード利用対応 80万円

### 〈財 源〉

市の負担額 1億3,732万円



## ■ 総合教育センター事業

6,841万円

(担当 総合教育センター)

加西市の教育における中核施設として、児童生徒の教育支援や健全育成、教職員の研修等を行っています。また、地域と連携を図りながら自主的課題に取り組む「地域未来塾」や、土曜日に教科の発展的な学習や体験活動を行う「土曜チャレンジ学習」等も実施します。

### 〈主な経費〉

地域と学校の連携・協働体制構築事業 450万円

健全育成事業 437万円

### 〈財 源〉

県支出金 397万円／諸収入 3万円

市の負担額 6,441万円



## ③産業振興と地域ブランドの強化に関する予算

### ■ 農政推進事業

1億2,867万円

(担当 農政課)

シカやイノシシなどの有害鳥獣による農産物等への被害の軽減を図るための鳥獣被害防止対策事業や、被害が拡大しているスクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の対策を行います。また集落営農組織、認定農業者への機械補助や法人化の支援事業を実施し、農政の推進および活性化を図ります。

#### 〈主な経費〉

- 鳥獣被害防止対策事業 3,880万円
- 獣害ベルト緊急整備事業 510万円
- 重要病害虫等早期防除対策事業 1,000万円
- 農業次世代人材投資資金 1,275万円
- 法人化促進総合対策事業 750万円

#### 〈財 源〉

- 県支出金 6,909万円／負担金等 352万円
- 市の負担額 5,606万円



### ■ 多面的機能支払交付金事業

3億1,038万円

(担当 農林整備課)

地域による農地・農業用水などの保全管理と、農村環境の保全向上や、老朽化が進む水路や農道などの施設の長寿命化に対し支援を行います。

#### 〈主な経費〉

- 多面的機能支払交付金 3億206万円

#### 〈財 源〉

- 県支出金 2億3,044万円／市の負担額 7,994万円



## ■ ため池・農業施設等整備事業

1億5,158万円

(担当 農林整備課)

地震・集中豪雨等による災害を防止し農村地域の防災力の向上を図るため、ため池の耐震調査などを実施します。また、東高室地区のほ場整備に向けた実施設計や文化財調査、工事を実施します。

### 〈主な経費〉

長寿命化・防災減災事業 900万円

基盤整備促進事業 1億3,078万円

小規模農地緊急整備事業 700万円

### 〈財源〉

国県支出金 9,904万円

地元分担金 1,482万円

市の負担額 3,772万円

(うち市の借金 3,100万円)

## ■ 地域農政推進事業

3,860万円

(担当 農政課)

市が独自の新規就農者への支援や集落営農組織における女性や若者の参画を推進する事業を実施します。また、地産地消を促すため、加西産農作物の給食使用を促進するため、差額補償を行います。

### 〈主な経費〉

地産地消推進事業 220万円

新規就農支援事業 800万円

担い手育成施設整備支援事業 1,500万円

女性・若者担い手育成奨励金 30万円

### 〈財源〉

市の負担額 3,860万円



## ■ 林業振興管理事業

1,058万円

(担当 農林整備課)

山林を整備し、加西の美しい里山の再生を図ります。また、土石流等発生の恐れがある森林において、間伐材を利用した土留め工の設置を行う団体に対し補助を実施します。

### 〈主な経費〉

里山再生事業 100万円

緊急防災林整備事業 133万円

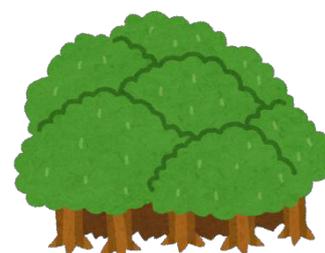
「森林管理100%作戦」推進事業 34万円

### 〈財源〉

県支出金 133万円

諸収入 8万円

市の負担額 917万円



## ■ 地籍調査事業

3,869 万円

(担当 用地課)

地籍の明確化を図るため、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する地籍調査を実施します。

### 〈主な経費〉

地籍調査委託料 2,981 万円

### 〈財 源〉

県支出金 2,895 万円

市の負担金 974 万円



## ■ ふるさと再発見プログラム調査研究事業

200 万円

(担当 きてみて住んで課)

住民や団体、地元事業者とともに地域資源を再発見し、新たな地場産品や体験型のふるさと納税返礼品づくりを推進します。

### 〈主な経費〉

調査研究委託料 200 万円

### 〈財 源〉

国支出金 100 万円

市の負担金 100 万円

## ■ 企業会計・特別会計への繰出

3 億 8,190 万円

(下水道事業・産業団地整備事業)

(担当 上下水道管理課・開発推進課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って、一般会計から繰出しています。

### 〈主な経費〉

下水道事業会計(農業集落排水)への繰出金 3 億 3,655 万円

産業団地整備事業特別会計への繰出金 4,535 万円

### 〈財 源〉

市の負担額 3 億 8,190 万円

## ④健康づくりと福祉の充実に関する予算

### ■ 高齢者福祉事業（介護保険サービス除く） 8,503 万円 (担当 長寿介護課)

高齢者福祉の推進を図るため生きがい支援、生活支援や住環境支援などを実施します。

#### 〈主な経費〉

- 高齢者入所支援事業 3,836 万円
- 老人クラブ活動助成事業 1,505 万円
- シルバー人材センター運営事業 1,046 万円
- 介護人材確保事業 389 万円
- 住宅助成事業 600 万円



#### 〈財 源〉

県支出金 1,435 万円／利用者負担金 440 万円／市の負担額 6,628 万円

### ■ 福祉医療費助成事業 3 億 5,133 万円 (担当 国保医療課)

乳幼児・こども、高齢者、重度障害者や母子家庭・父子家庭の方々が安心して生活できるよう、医療費の自己負担額の一部を助成します。中学校 3 年生までの医療費の無償化を高校 3 年生（18 歳になる年度末）まで拡大します。

#### 〈主な経費〉

- 乳幼児等医療助成費 1 億 800 万円
- こども医療費助成費 9,300 万円
- 重度心身障害者医療助成費 7,500 万円
- 高齢重度心身障害者特別医療助成費 5,784 万円
- 高齢期移行助成費 553 万円
- 母子家庭等医療助成費 873 万円



#### 〈財 源〉

国支出金 136 万円／県支出金 1 億 248 万円  
広域連合支出金 1,200 万円／市の負担額 2 億 3,549 万円

## ■ 母子保健事業

3,646 万円

(担当 健康課)

妊娠期から乳幼児期までの母子を対象に健診・訪問・相談サービスなどを実施し、特定不妊治療に要する費用の一部を助成します。妊産婦健診の助成や、がん治療の後も子どもを産めるよう費用を助成します。

### 〈主な経費〉

妊婦健康診査助成事業 2,159 万円  
不妊治療助成事業 285 万円  
新生児聴覚検査助成事業 135 万円  
産婦健康診査助成事業 230 万円  
若年がん患者妊孕性温存治療費助成事業 50 万円

### 〈財 源〉

国支出金 228 万円  
県支出金 37 万円  
市の負担額 3,381 万円



※妊孕(にんよう)性とは、妊娠するための力のことをいいます。将来子どもを産み育てることができるように、卵子や精子、受精卵の凍結保存をするための費用を助成することで希望を持ってがん治療に取り組めるよう支援します。

## ■ 予防事業

1 億 3,370 万円

(担当 健康課)

感染症を予防するため、定期予防接種の個別接種や任意で実施するおたふくかぜや季節性インフルエンザ予防接種の助成を実施します。3 年度からは骨髄移植後等に予防接種を再接種する費用の助成を実施します。

### 〈主な経費〉

定期接種委託料 1 億 1,592 万円  
任意接種委託料 900 万円  
骨髄移植後等の予防接種費用助成 58 万円

### 〈財 源〉

国支出金 277 万円／県支出金 143 万円／市の負担額 1 億 2,950 万円



## ■ 高齢者保健介護予防事業

1,453 万円

(担当 国保医療課・健康課・長寿介護課)

75 歳以上の後期高齢者に訪問指導や講話を実施し、フレイル(虚弱)の予防・早期発見・早期支援を行います。

### 〈主な経費〉

事業費 1,453 万円

### 〈財 源〉

諸収入 759 万円／市の負担額 694 万円

■ **生活保護対策事業** 3億7,498万円  
(担当 地域福祉課)

生活に困窮する方に対して必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長します。

<p>〈主な経費〉</p> <p>生活保護費支給費 3億3,815万円</p> <p>生活困窮者自立支援事業 3,683万円 (5ページの「コロナ給付金」除く)</p>	<p>〈財 源〉</p> <p>国支出金 2億7,742万円</p> <p>県支出金 529万円</p> <p>市の負担額 9,227万円</p>
--	---

■ **障がい者福祉事業** 13億7,810万円  
(担当 地域福祉課)

障がい者福祉の向上と社会参加の促進を図るため、自立支援給付や地域生活支援などの福祉サービスを適切に利用できるよう支援します。

<p>〈主な経費〉</p> <p>介護訓練等給付費(訪問系、日中活動系サービスなど) 9億4,000万円</p> <p>善防園管理運営委託料 1億519万円 自立支援医療等給付費(透析など) 3,000万円</p> <p>相談支援事業委託料 2,730万円 福祉タクシー賃借料 400万円</p> <p>障害児通所給付費 8,207万円</p>
--

<p>〈財 源〉</p> <p>国支出金 5億7,280万円／県支出金 2億8,632万円</p> <p>社会福祉施設給付費収入など 1億194万円</p> <p>市の負担額 4億1,704万円(うち市の借金 270万円)</p>
---

■ **健康推進対策事業** 6,485万円  
(担当 健康課)

町ぐるみ健診の実施や生活習慣病、歯周病などの予防事業等を実施します。また、運動ポイント事業や食育事業を実施し、健康づくりを推進します。

<p>〈主な経費〉</p> <p>がん検診委託料 2,181万円</p> <p>医療機関診査業務委託料 1,700万円</p> <p>運動ポイント事業費 1,066万円</p> <p>食育事業 93万円</p>	<p>〈財 源〉</p> <p>国支出金 150万円／県支出金 244万円</p> <p>諸収入 850万円／市の負担額 5,241万円</p>
---	--



## ■ 体育活動推進事業

1,529 万円

(担当 文化・観光・スポーツ課)

市内のスポーツ団体の活性化とスポーツの推進を図るとともに、市民の健康と体力づくりに寄与します。延期となった第 10 回トライアスロン大会や市民向けのスポーツ教室、ヴィクトリーナ姫路と連携した事業等を実施していきます。

### 〈主な経費〉

- ・トライアスロン大会委託料 400 万円
- ・スポーツ教室委託料 70 万円
- ・ヴィクトリーナ姫路連携事業 100 万円
- ・東京 2020 オリンピック・パラリンピックパブリックビューイング 40 万円
- ・ワールドマスターズゲームズ 2021 関西負担金 100 万円



### 〈財 源〉

諸収入 50 万円／市の負担額 1,479 万円

## ■ 企業会計・特別会計への繰出

(病院・国保・介護・後期高齢特会)

21 億 2,926 万円

(担当 病院・国保医療課・長寿介護課)

企業会計・特別会計は市民の皆様が納付される保険料や国・県支出金などの収入のほか、法律に基づく一般会計からの繰出により運営されています。

### 〈主な経費〉

- 病院事業会計への繰出金 7 億 5,000 万円
- 国民健康保険特別会計への繰出金 3 億 9,000 万円
- 介護保険特別会計への繰出金 8 億 1,000 万円
- 後期高齢者医療特別会計への繰出金 1 億 7,926 万円



### 〈財 源〉

国支出金 7,543 万円／県支出金 2 億 7,589 万円  
手数料 12 万円／市の負担額 17 億 7,782 万円

## ⑤都市基盤づくりと定住促進に関する予算

### ■ 塵芥処理事業・最終処分場事業 し尿収集・処理事業

4億2,995万円

(担当 環境課)

加西市では小野加東加西環境施設事務組合に加入し、家庭から出る燃えるごみを小野クリーンセンターへ持ち込んで焼却処理しています。また、粗大ごみ拠点回収を実施しています。

し尿は市内全域で民間委託により収集し、施設運転管理業務の包括委託を行っています。

#### 〈主な経費〉

小野加東加西環境施設事務組合負担金 1億3,520万円

廃棄物処理委託料 1億2,200万円

し尿処理施設包括運転管理業務委託料 8,997万円

し尿収集委託料 5,500万円

#### 〈財源〉

利用者負担額等 9,338万円／市の負担額 3億3,657万円



### ■ 脱炭素地域循環共生圏構築事業

1,000万円

(担当 環境課)

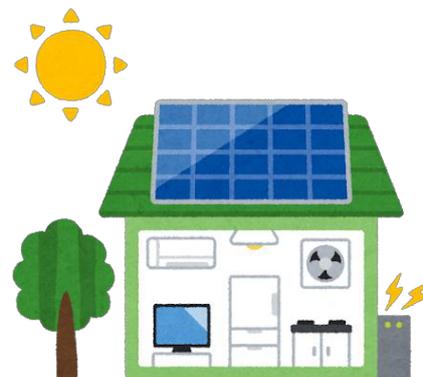
国の補助を受け、再エネ導入プラン(たとえば、市役所などに太陽光発電や蓄電池を整備し電力融通することで、エネルギーの地産地消や防災拠点としての機能を強化する)を調査検討します。

#### 〈主な経費〉

可能性調査 1,000万円

#### 〈財源〉

国支出金 1,000万円



### ■ 企業会計への繰出(水道・下水道事業)

4億7,877万円

(担当 上下水道管理課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って、一般会計から繰出しています。

#### 〈主な経費〉

水道事業会計への繰出金 1,731万円

下水道事業会計(公共下水・コミュニティプラント)への繰出金 4億6,146万円

#### 〈財源〉

県支出金 1,750万円／市の負担額 4億6,127万円

## ■ 道路等整備事業

4億2,076万円

(担当 土木課・開発推進課)

幹線道路の整備、道路・橋梁の修繕、通学路安全対策を行います。市道の草刈を行う自治会への補助を新規に行います。仮称鶉野飛行場線や豊倉日吉線の整備工事などを実施します。

### 〈主な経費〉

幹線道路網の整備(仮称市道鶉野飛行場線・市道豊倉日吉線) 1億882万円

道路修繕事業 1億円

橋梁点検・修繕 4,000万円

市街路事業 4,000万円

### 〈財 源〉

国支出金 8,550万円

市の負担額 3億3,526万円

(うち市の借金 1億3,860万円)



## ■ 耐震化促進事業

773万円

(担当 都市計画課)

耐震化に係る事業に対し助成することで、住宅・建築物の耐震化推進を図ります。

### 〈主な経費〉

簡易耐震診断委託料 63万円

耐震改修助成事業 710万円

### 〈財 源〉

国支出金 337万円

県支出金 112万円

市の負担額 324万円

## ■ 災害対策事業

1,895万円

(担当 危機管理課)

鶉野飛行場跡備蓄倉庫に保管する備蓄品の購入を実施し、災害対策を進めていきます。また、災害時にボランティアセンターを開設することを想定し、消耗品等を購入します。

### 〈主な経費〉

備蓄品購入事業 350万円

防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業 30万円

### 〈財 源〉

諸収入 40万円／市の負担額 1,855万円(うち市の借金 100万円)

## ■ 消防事業(常備消防・非常備消防・防災基盤整備)

8億574万円

(担当 危機管理課)

平成23年度から北はりま消防組合(加西市・西脇市・加東市・多可町)において、消防事務などの共同処理を行っています。また、地域で活動する消防団の運営補助・手当の支給とその基盤整備として小型動力ポンプ積載車などを購入します。

### 〈主な経費〉

北はりま消防組合負担金 6億8,019万円  
消防団運営費 9,629万円  
小型動力ポンプ積載車等購入費 2,898万円

### 〈財 源〉

県支出金 11万円／諸収入 4,131万円  
市の負担額 7億6,432万円(うち市の借金 2,090万円)



## ■ 地域活性化拠点施設建設工事

3億5,190万円

(担当 鵜野未来課)

鵜野飛行場跡地周辺に点在する戦争遺跡群をフィールドミュージアムと見立て、フィールド周遊のための交流拠点として、歴史展示、観光案内、物販販売等の機能を併せ持つ、地域活性化拠点施設の建設工事及び展示コンテンツ整備を実施する。

### 〈主な経費〉

地域活性化拠点施設建設事業 2億2,940万円  
展示コンテンツ等整備事業 1億2,250万円

### 〈財 源〉

国支出金 1億2,750万円  
市の負担額 2億2,440万円(うち市の借金 1億2,100万円)



## ■ UJI ターン促進補助事業・通学定期券購入補助事業

2,350万円

(担当 人口増政策課)

奨学金を受けて大学等に進学し卒業した後にUターンして加西市に住まれる方や、就職等で加西市に移り住まれる方が、返還されている奨学金の一部を補助します。また、市内から通学する大学生等の定期券購入費の一部を助成することで、若者の地元定着を促進します。

### 〈主な経費〉

UJI ターン促進補助事業 1,200万円  
通学定期券購入補助事業 1,150万円

### 〈財 源〉

市の負担額 2,350万円

■ 公共交通結節点整備事業

1,300 万円

(担当 人口増政策課)

中野地区を走る国道 372 号線を一部拡幅し、路線バス・コミュニティバスの乗り継ぎが安全にできる結節点を整備します。

〈主な経費〉

工事費 1,300 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,300 万円

(うち市の借金 970 万円)

■ 移住定住促進事業

7,372 万円

(担当 きてみて住んで課)

若者世帯に住宅購入に対する補助や新婚世帯向けの家賃(敷金・礼金も対象)や引越費用に係る事業を行います。また、空き家の改修工事や家財道具等の処分にかかる経費を補助します。

〈主な経費〉

若者世帯定住促進住宅補助事業 4,000 万円

新婚世帯向け家賃補助金 1,800 万円

結婚新生活支援事業 400 万円

空き家改修・家財道具処分等事業補助 300 万円



〈財 源〉

国支出金 200 万円／県支出金 75 万円

市の負担額 7,097 万円



## ⑥住民主体のまちづくり・人づくりの推進に関する予算

### ■ ふるさと創造事業 1,915 万円 (担当 ふるさと創造課)

小学校区を単位とした地域住民主体によるまちづくり組織である「ふるさと創造会議(まちづくり協議会)」の活動に対して交付金を支給し、地域課題解決に向けたまちづくり活動や組織強化等の取組みを推進します。

〈主な経費〉

ふるさと創造会議交付金 1,915 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,915 万円



### ■ 若者応援事業 614 万円 (担当 ふるさと創造課)

結婚を希望する男女をサポートセンターがマッチングを行い、結婚を支援したり、婚活セミナーや婚活イベントを実施し出逢いの場を提供します。また、若者の地域づくり活動への参画や新たに起業する事業を支援します。

〈主な経費〉

出逢いサポートセンター運営事業 554 万円

若者応援事業助成金 60 万円

〈財 源〉

市の負担額 614 万円



### ■ 女性リーダー育成事業 36 万円 (担当 ふるさと創造課)

男女共同参画、女性活躍を推進するため、地域で活躍する女性リーダーを育成することを目的にセミナー等を実施します。

〈主な経費〉

講師費用等 36 万円

〈財 源〉

市の負担額 36 万円



## ■ 播磨国風土記関連事業

1,170 万円

(担当 文化・観光・スポーツ課)

5月4日に「第5回加西能」を開催し、日本を代表する能楽師による能・狂言の上演や地元の子も達で結成した「加西市こども狂言塾」による新作狂言「根日女」を上演することにより、郷土愛や誇りを育むとともに、播磨国風土記ゆかりの地であることを全国にPRします。

### 〈主な経費〉

根日女伝承事業 450 万円

加西能開催事業 630 万円

風土記講座開催事業 40 万円

広域連携事業 50 万円

### 〈財 源〉

市の負担額 1,170 万円



## ■ 観光事業

8,858 万円

(担当 文化・観光・スポーツ課)

魅力にあふれた加西市を発信し、市民がふるさと加西に誇りを持ち、市外からは何度も訪れたいくなるようなまちづくりを推進していきます。市民主体のイベントを実施し、交流人口や関係人口を増やす取組を実施していきます。

### 〈主な経費〉

観光まちづくり協会委託 3,414 万円

加西サイサイまつり事業 800 万円

ゴルフ振興事業 125 万円

気球の飛ぶまち加西事業 930 万円

サイクルツーリズム推進事業 500 万円

### 〈財 源〉

国支出金 1,475 万円

市の負担額 7,383 万円





■令和3年度 わかりやすい加西市の予算

■発行 令和3年3月

■編集 加西市総務部財政課